

学校だより 12月号

# 市田っ子

令和元年11月25日発行  
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ いっぱいの学校

## 人が一番幸せを感じるのは「ありがとう」と言われたとき ～12月20日《感謝の会》～

市田小学校長 山田 明

北国から初雪の便りが届くようになり、市田小学校周辺の木々や田畑もすっかり初冬の風情となりました。また、このところ空気が乾燥し、風邪やインフルエンザの流行に気を付けていかなければならない時季ともなりました。

さて、12月20日（金）本校の体育館にて、感謝の会が行われます。この一年、安全見守り隊の方々には登下校の見守り、お話会の方々には朝の読み聞かせ、元PTA会長の堀さんには5年生の稲作体験、清風会の方々には4・6年生の施設訪問などなど、日頃から地域の多くの方々にご協力をいただき、子供たちは様々な体験活動を通じて、豊かな学習活動が行うことができます。

感謝の会は、子供たちには改めてこのことを思い起こさせ、心から「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える機会となります。

心理学では、人にとって究極の幸せは『「ありがとう」を言われる人生を送ること』だといわれています。

子供たちが、将来自分の夢を実現するとともに、人のために何かを成し「ありがとう」と言われる人となるはじめの一步は、お世話になった人にすすんで「ありがとう」を言えることではないでしょうか。

感謝の会に向け、また、感謝の会を終えた後はもっともっと「ありがとう」の言葉があふれる市田小学校になるよう、子供たちとともに歩んでまいります。

今年の感謝の会では、お世話になった方々をお迎えする際、体育館の入口からステージまで30mのレッドカーペットが敷き詰められます。レッドカーペットのように子供たちの感謝の気持ちが高まればと思います。レッドカーペットは市田小学校区連絡会より寄贈していただきました。ありがとうございました。



## 生活目標について

### 12月学校生活目標

- ・そうじは無言でがんばろう。  
(もくもく清そう)
- ・つくえやロッカーの中を  
きれいに整理整頓しよう。



身の回りを整理  
整頓しよう。



### 12月は「身の回りの整理整頓」について考えます

今月の目標は、「身の回りを整理整頓しよう」です。

学習規律や生活習慣の定着にかかわり、持ち物や身に付ける物等を「揃える」ことを指導します。机の上のものを決まった位置に置く、傘置き場の傘をきちんと閉じる、靴のかかたとを揃えてしまう等、私たちの身の回りには整理整頓が必要な場面がたくさんあります。なんととっても、そろえておくと見た目がきれいです。

「揃えること」が習慣になると、「揃っていないと何だか落ち着かない」と感じるようになり、誰かに言われなくても、気付いたときに揃えることができる人になります。「揃っていると気持ちがいい」と思える市田っ子を育てます。

「師走」です。一年の締めくくりとして、自分たちの身の回りも自分の心もピカピカに磨いて、新年を迎えられることを願っています。